

部品交換要領書

旧取替玄関引戸・玄関引戸80型 4枚建、
EXIMA31e・51e 引戸 ハンガー引戸 4枚建用
召合せ 内締り錠

HHW13-070
2016年3月発行

問い合わせ先に自部署の連絡先を入れてください。
この文字は印刷されません。



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって


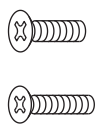

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項


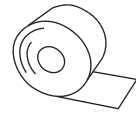
お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

召合せ 内締り錠	取付ねじ	部品交換要領書
 2K-6342G 召合せ 内締り錠: 1 個	 召合せ錠内障子 取り付け用 (色有・短): 2 本 召合せ錠外障子 取り付け用 (色無・長): 2 本	 本書 1 枚

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー	セロハンテープなど
 + 1 本	

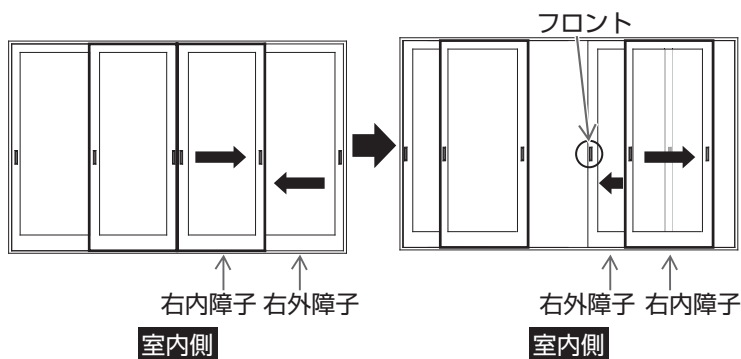
※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 引戸を開ける



室内側より右内障子と右外障子を行き
違わせ、右外障子の召合せ錠受のフロ
ントを見えるようにする。

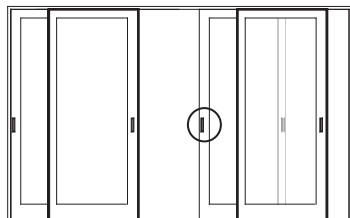
※部品の取り付け方は 4・5 ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

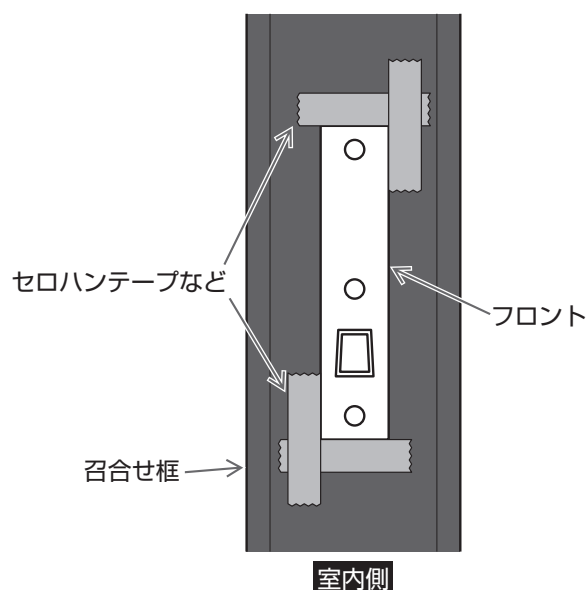
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 召合せ錠受のフロント位置のマーキング

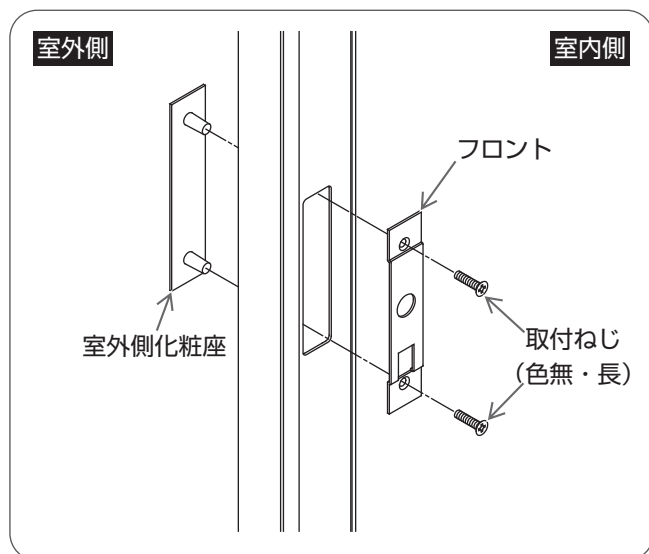


室内側

召合せ框の室内側に取り付いているフロントの角部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。
※錠取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず行ってください。



3 召合せ錠受（外障子側）の取りはずし



室内側よりプラスドライバーでフロントの取付ねじをはずし、フロントおよび室外側化粧座をはずす。
※取付ねじをはずすと室外側化粧座がはずれます。
落下にご注意ください。

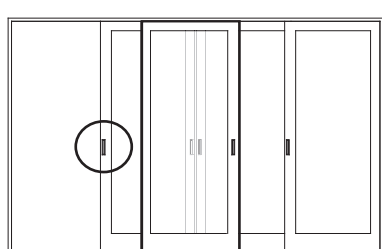
※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

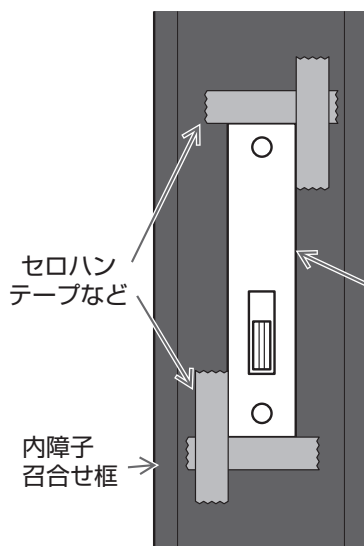
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

4 召合せ 内締り錠の錠本体位置のマーキング (室外側)



左内障子

室外側



セロハンテープなど

内障子
召合せ 枠

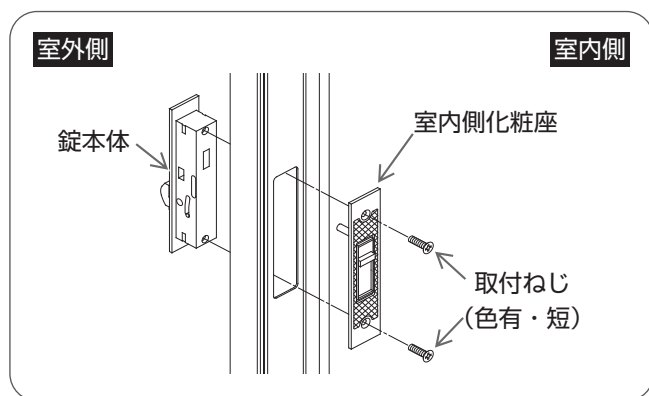
左内障子の召合せ枠の室外側に取り付いている錠本体の角部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。

※錠取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず行ってください。

錠本体

室外側

5 召合せ 内締り錠の取りはずし (室内側)



室外側

室内側

錠本体

室内側化粧座

取付ねじ
(色有・短)

室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし、室内側化粧座および錠本体をはずす。

※取付ねじをはずすと、錠本体がはずれます。落下にご注意ください。

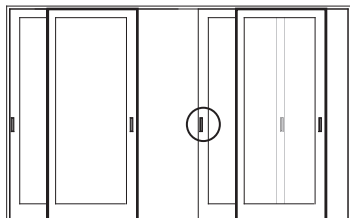
※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

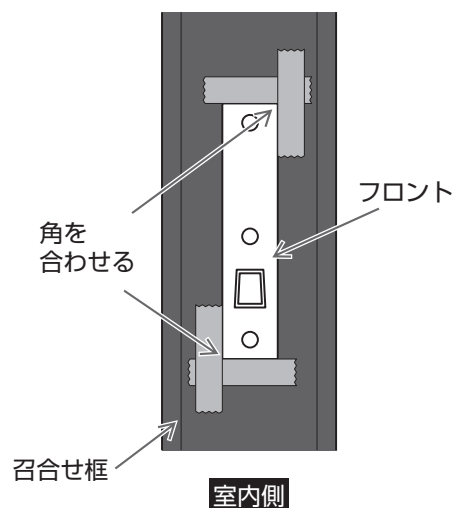
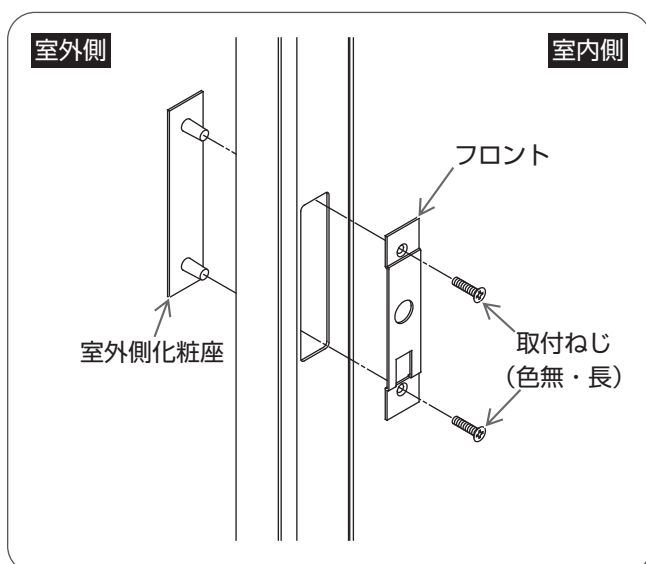
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 召合せ錠受の取り付け



室内側

- ①室内側よりフロント、室外側より室外側化粧座を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※取付ねじをしめる際、フロントの角をセロハンテープの角に合わせてください。(下図参照)
- ②セロハンテープをはがす。



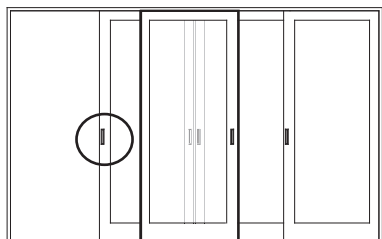
※部品の取りはずし方は1・2・3ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

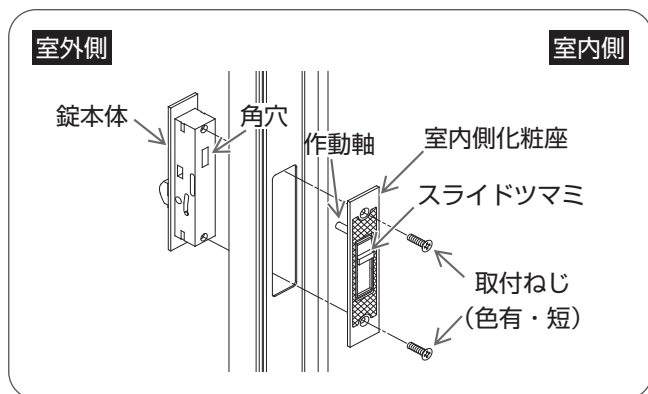
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 召合せ 内締り錠の取り付け



左内障子

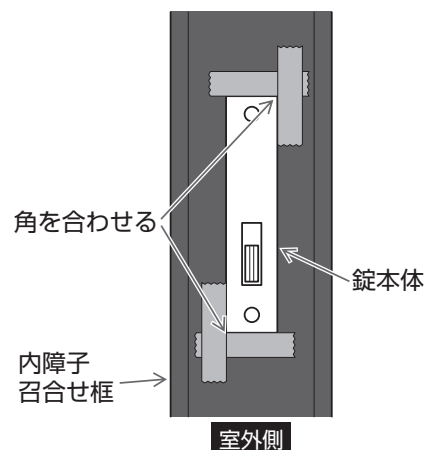
室外側



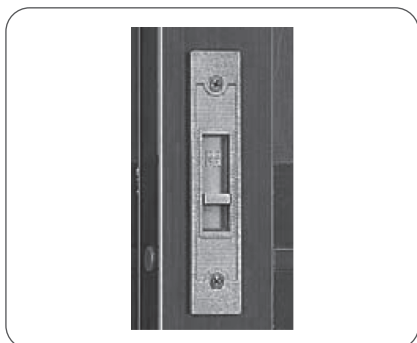
室外側

室内側

- ①室内側より室内側化粧座、室外側より錠本体を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※室内側化粧座を取り付ける際、必ず作動軸を錠本体の角穴に差し込んでください。
※取付ねじをしめる際、錠本体の角をセロハンテープの角に合わせてください。(下図参照)
- ②セロハンテープをはがす。



部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ④取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は 1・2・3 ページをご覧ください。